

令和7年度

病院プラン結果概要
(大阪府・大阪市二次医療圏)

Contents

① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要

② 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要

①(1) 病院プランの提出状況

大阪市二次医療圏において、すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	4	4	100.0%
公的	19	19	100.0%
民間等	148	148	100.0%
合計	171	171	100.0%

●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	2	2	100.0%
②急性期病院	34	34	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	45	45	100.0%
④地域急性期病院	13	13	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	25	25	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	10	10	100.0%
⑦慢性期病院	42	42	100.0%
⑧分類不能	0	0	-
合計	171	171	100.0%

①(1) 病院プランの提出状況

大阪府全体では、すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	22	22	100.0%
公的	51	51	100.0%
民間等	386	386	100.0%
合計	459	459	100.0%

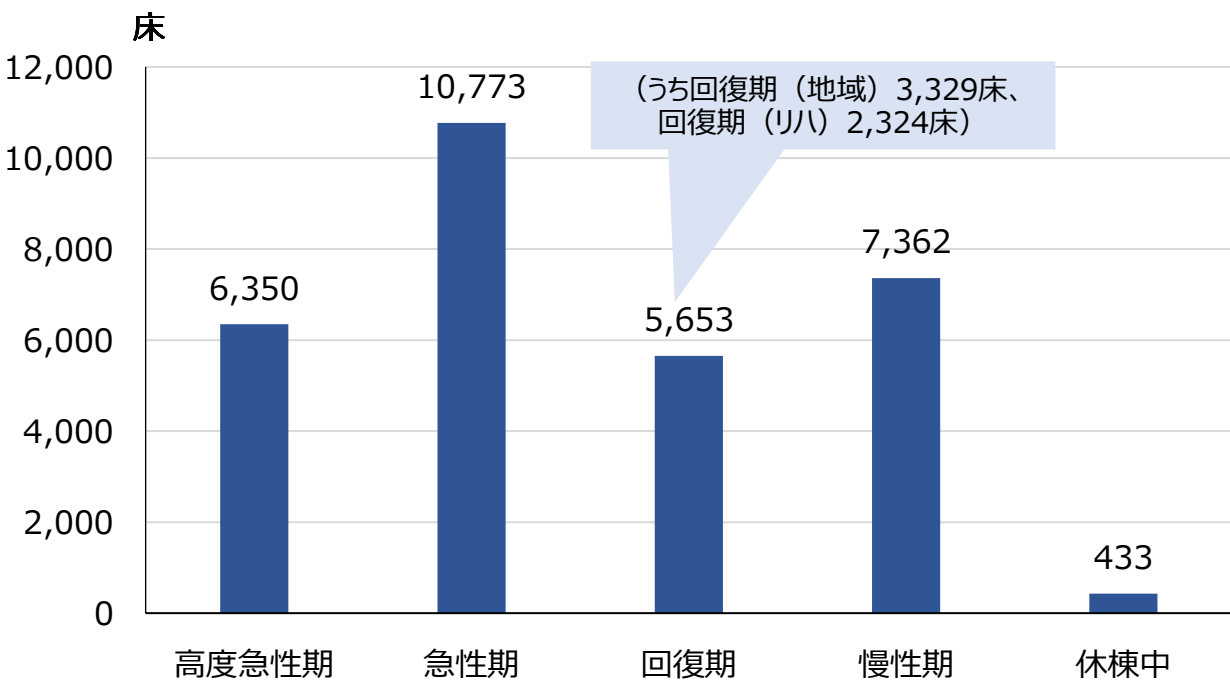
●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	7	7	100.0%
②急性期病院	94	94	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	122	122	100.0%
④地域急性期病院	30	30	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	84	84	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	18	18	100.0%
⑦慢性期病院	102	102	100.0%
⑧分類不能	2	2	100.0%
合計	459	459	100.0%

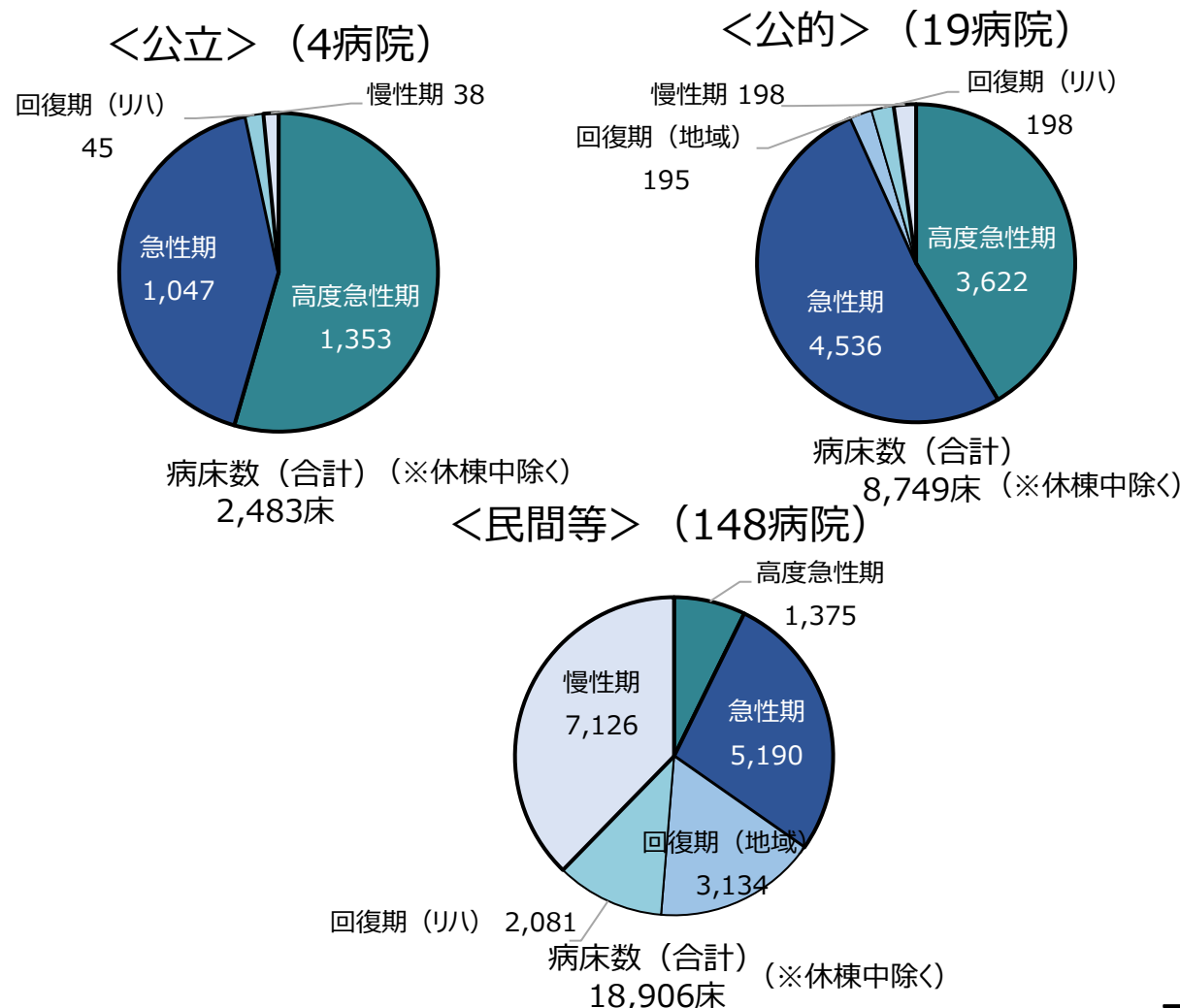
①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

大阪市において、病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期、民間等病院では慢性期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合(公民別)

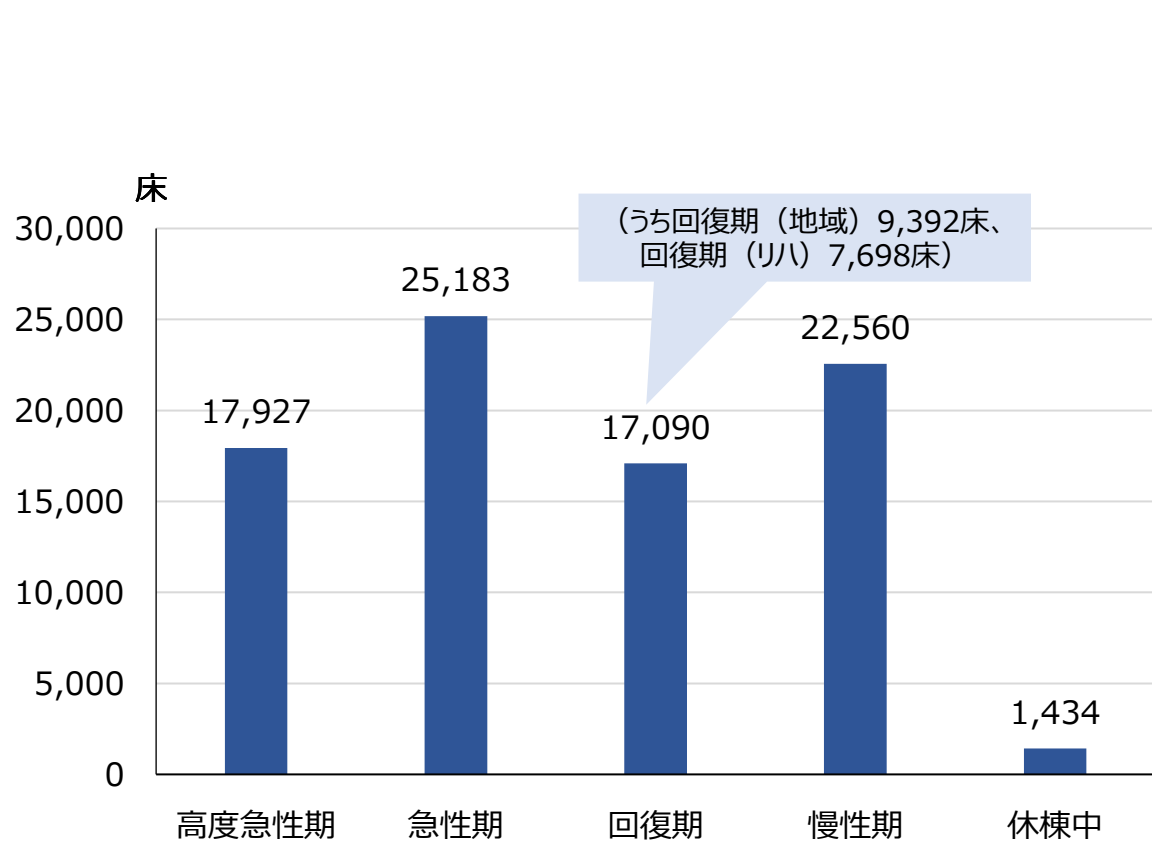


参照：令和7年度病院プラン（1月8日現在）

①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

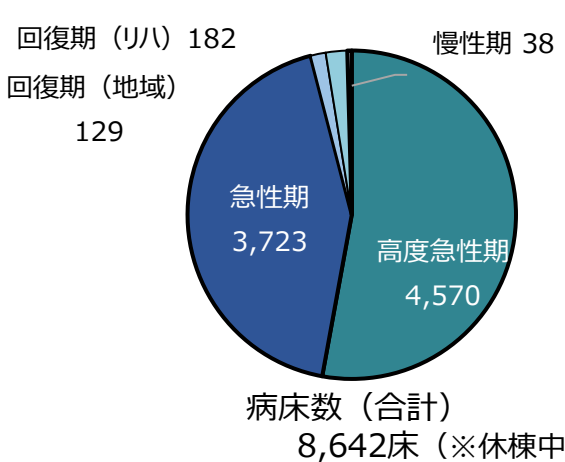
大阪府全体では、病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期
民間等病院では慢性期および回復期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数

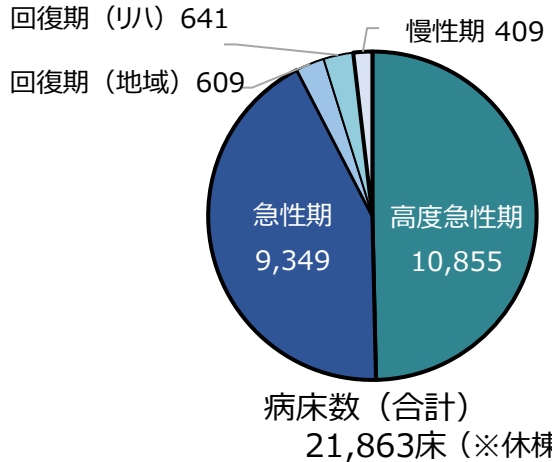


● 病床機能別病床数の割合 (公民別)

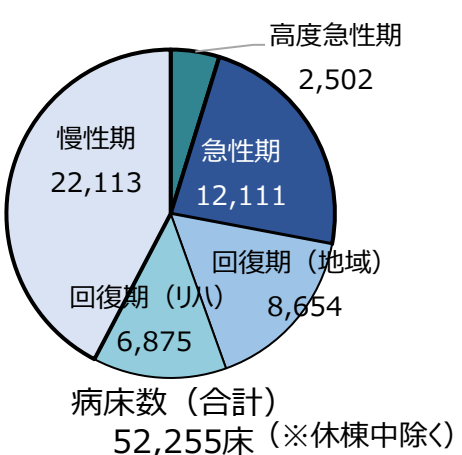
<公立> (22病院)



<公的> (51病院)



<民間等> (386病院)



参照：令和7年度病院プラン（1月8日現在）

大阪市において、主に急性期を担う病院が36病院、主に慢性期を担う病院が42病院、回復期機能を担う病院が93病院となっている

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	2	1,427 床	1,063 床	364 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
急性期病院	34	10,735 床	4,346 床	5,946 床	61 床	45 床	96 床	241 床	0 床
急性期ケアミックス型 病院	45	9,463 床	941 床	4,463 床	1,243 床	1,307 床	1,395 床	114 床	0 床
地域急性期病院	13	765 床	0 床	0 床	765 床	0 床	0 床	0 床	0 床
後方支援ケアミックス 型病院	25	3,375 床	0 床	0 床	1,250 床	278 床	1,769 床	78 床	0 床
回復期リハビリ 病院	10	694 床	0 床	0 床	0 床	694 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	42	4,112 床	0 床	0 床	10 床	0 床	4,102 床	0 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	0	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
合計	171	30,571 床	6,350 床	10,773 床	3,329 床	2,324 床	7,362 床	433 床	0 床

① (3) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化を図ることにより、今後の機能分化の議論の活性化を図る

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	7	5,590 床	4,928 床	595 床	0 床	0 床	0 床	67 床	0 床
急性期病院	94	25,119 床	10,536 床	13,635 床	195 床	45 床	96 床	612 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	122	25,156 床	2,463 床	10,953 床	3,615 床	3,650 床	3,972 床	503 床	0 床
地域急性期病院	30	1,776 床	0 床	0 床	1,721 床	0 床	0 床	55 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	84	13,569 床	0 床	0 床	3,851 床	2,333 床	7,267 床	118 床	0 床
回復期リハビリ 病院	18	1,670 床	0 床	0 床	0 床	1,670 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	102	11,283 床	0 床	0 床	10 床	0 床	11,225 床	48 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	2	31 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	31 床	0 床
合計	459	84,194 床	17,927 床	25,183 床	9,392 床	7,698 床	22,560 床	1,434 床	0 床







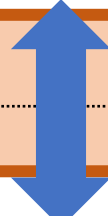
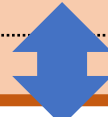

(参考) 病院機能分類

- 地域に必要な医療を持続的に提供していくため、病院の役割分担による体制づくりを検討していくことが重要。
- 現在各病院が有する病床機能等から、**大阪府独自に病院の機能・役割の見える化を図るため、病院機能を分類（令和4年度より）。**

病院機能分類		
分類区分		分類の考え方
1	特定機能病院	特定機能病院
2	急性期病院	高度急性期と急性期の病床の合計割合が病床（一般・療養）の9割以上
3	急性期ケアミックス型病院	高度急性期または急性期の病床を有するが、当該病床の割合が病床（一般・療養）の9割未満
4	地域急性期病院	回復期病床（地域（リハビリ以外））の割合が病床（一般・療養）の9割以上
5	後方支援ケアミックス型病院	1～4、6、7の区分に属しない病院
6	回復期リハビリ病院	回復期病床（リハビリ）の割合が病床（一般・療養）の9割以上
7	慢性期病院	慢性期病床の割合が病床（一般・療養）の9割以上

各病院の役割の基本的なイメージ

各病院は役割に応じた機能の維持・強化を図ることが期待され、**特に、現在回復期（サブアキュート・ポストアキュート）を担っている病院は、回復期機能を強化していくことが望まれる。**

病院の主な役割	特定機能病院	急性期病院	急性期 ケアミックス型病院	地域急性期病院	後方支援 ケアミックス型病院	回復期リハビリ 病院	慢性期病院
①高度医療の提供及び研修、高度医療技術開発等							
②重症患者の救急受入機能 （脳卒中・急性心筋梗塞等の高度・専門的な治療等）							
③地域診療拠点機能（がん、災害、小児、周産期等）							
④サブアキュート機能（大腿骨骨折や肺炎等軽度の急性期患者の受入【救急、在宅医療の後方支援機能】）							
⑤ポストアキュート機能（回復期リハビリ患者の受入）							
⑥長期入院が必要な患者の受入							

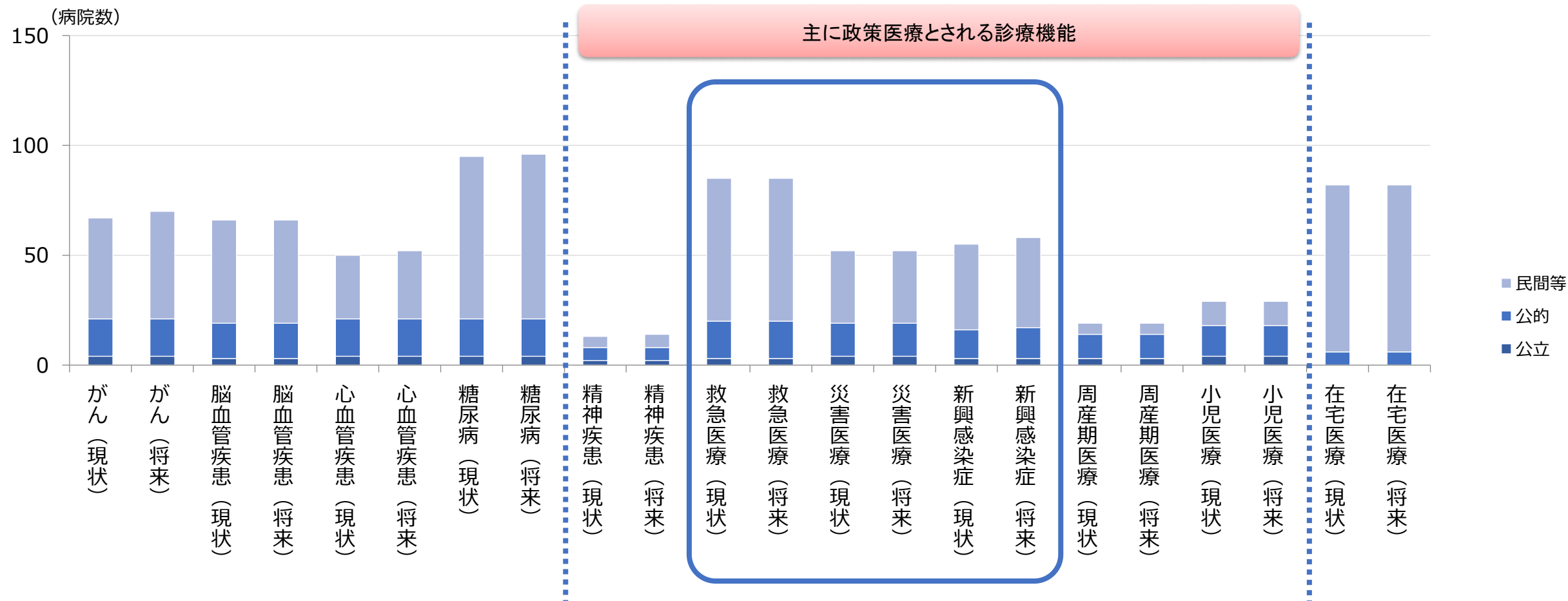
② 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

大阪市では、主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、多くの民間等医療機関においても今後も引き続き機能を担うことを検討している

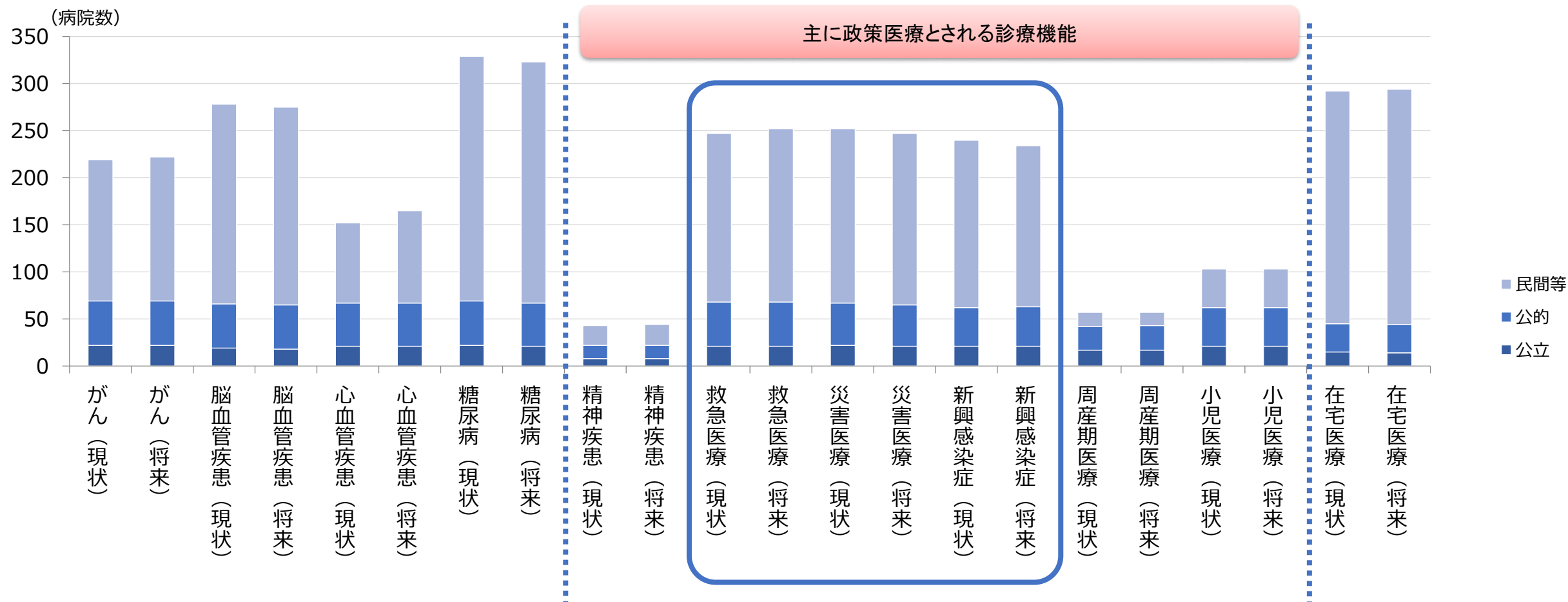
1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較



② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

大阪府全体でも、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、
多くの民間等医療機関においても引き続き機能を担うことを検討している

1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較

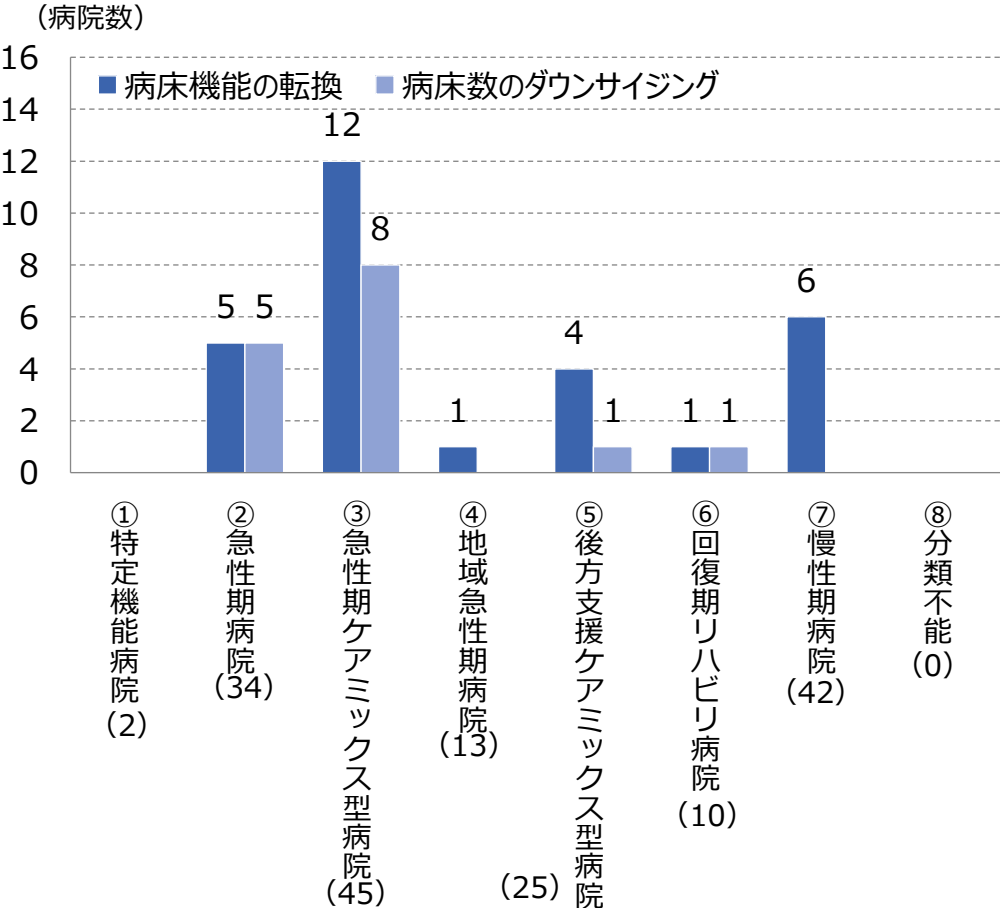


②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

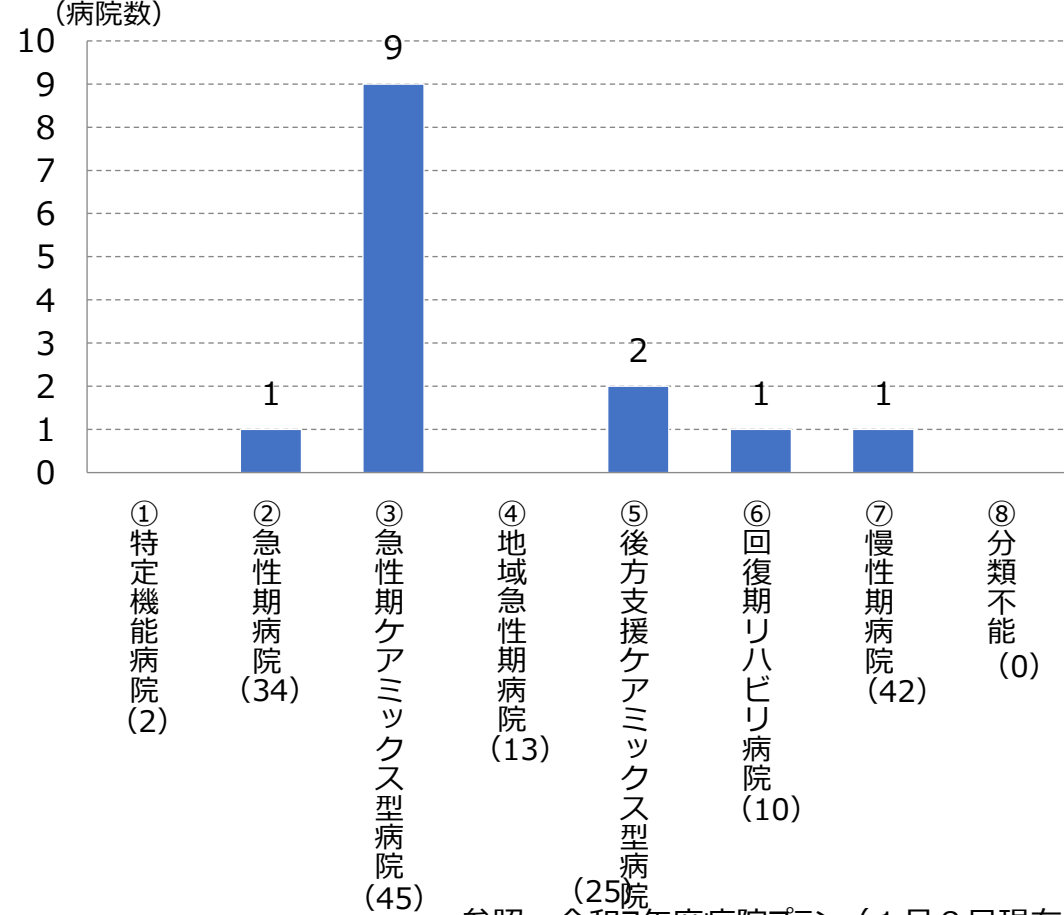
大阪市では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型が最も高く、12病院、約27%となっている

2 今後の病院の方針①

●2026年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



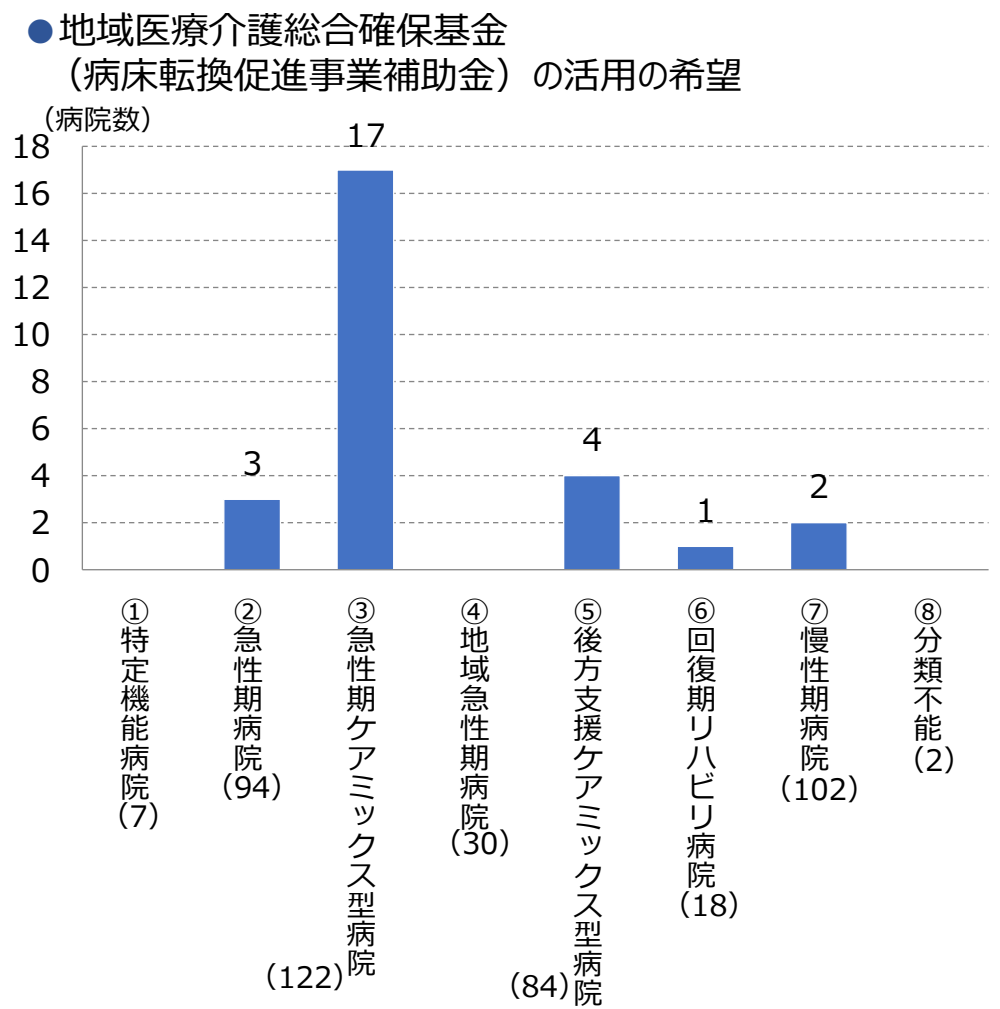
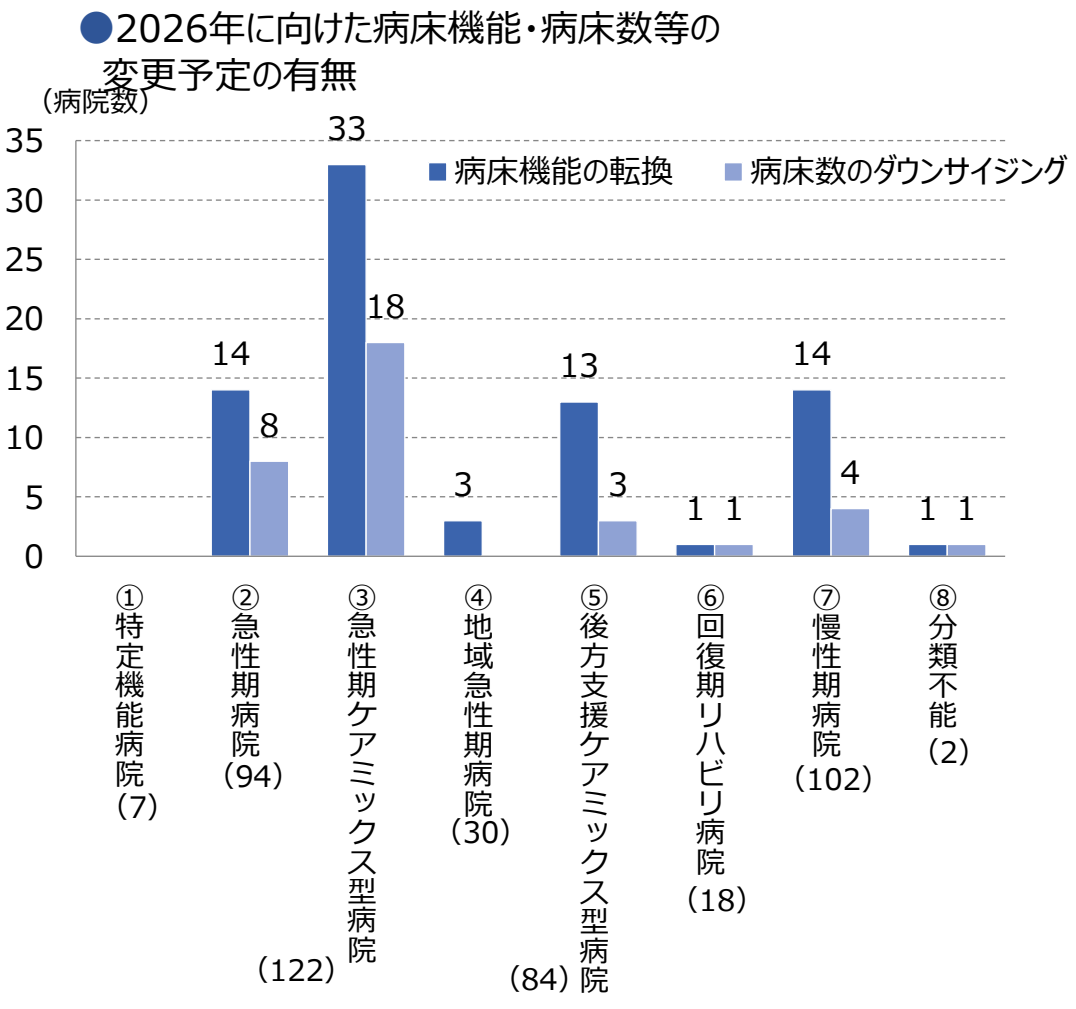
●地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望



②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

大阪府全体では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型が最も高く約27%となっている

2 今後の病院の方針①

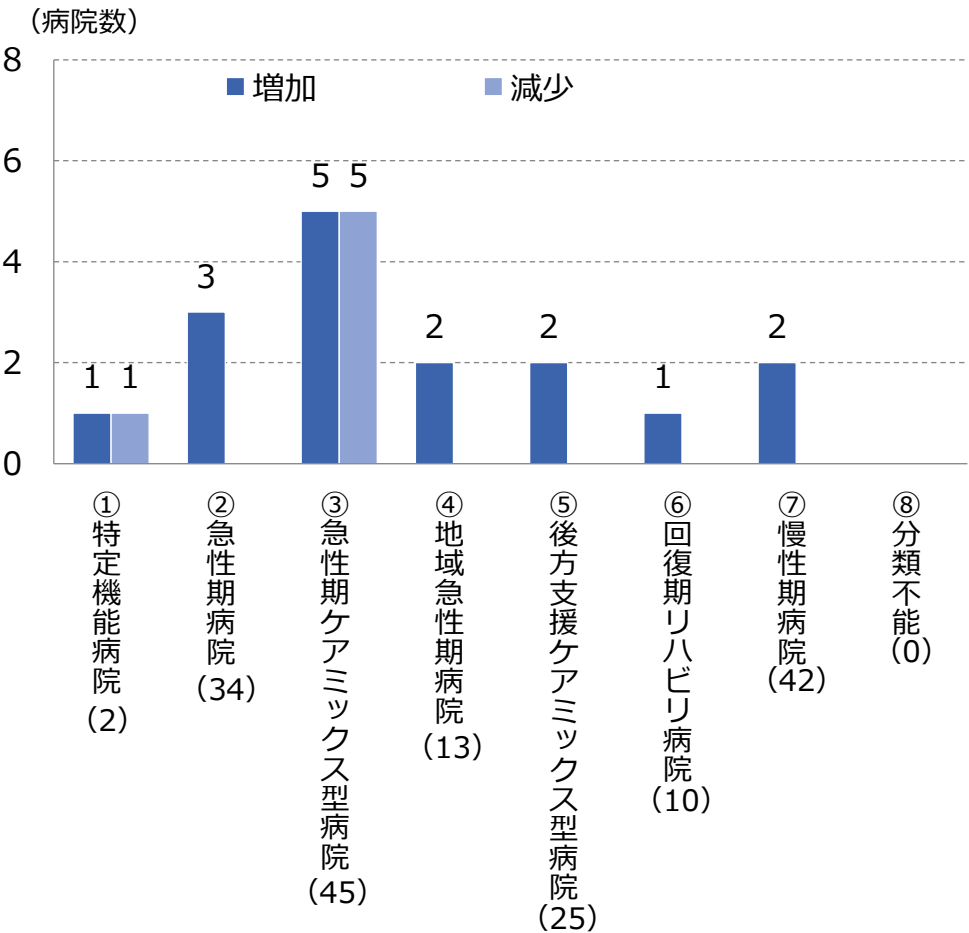


②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

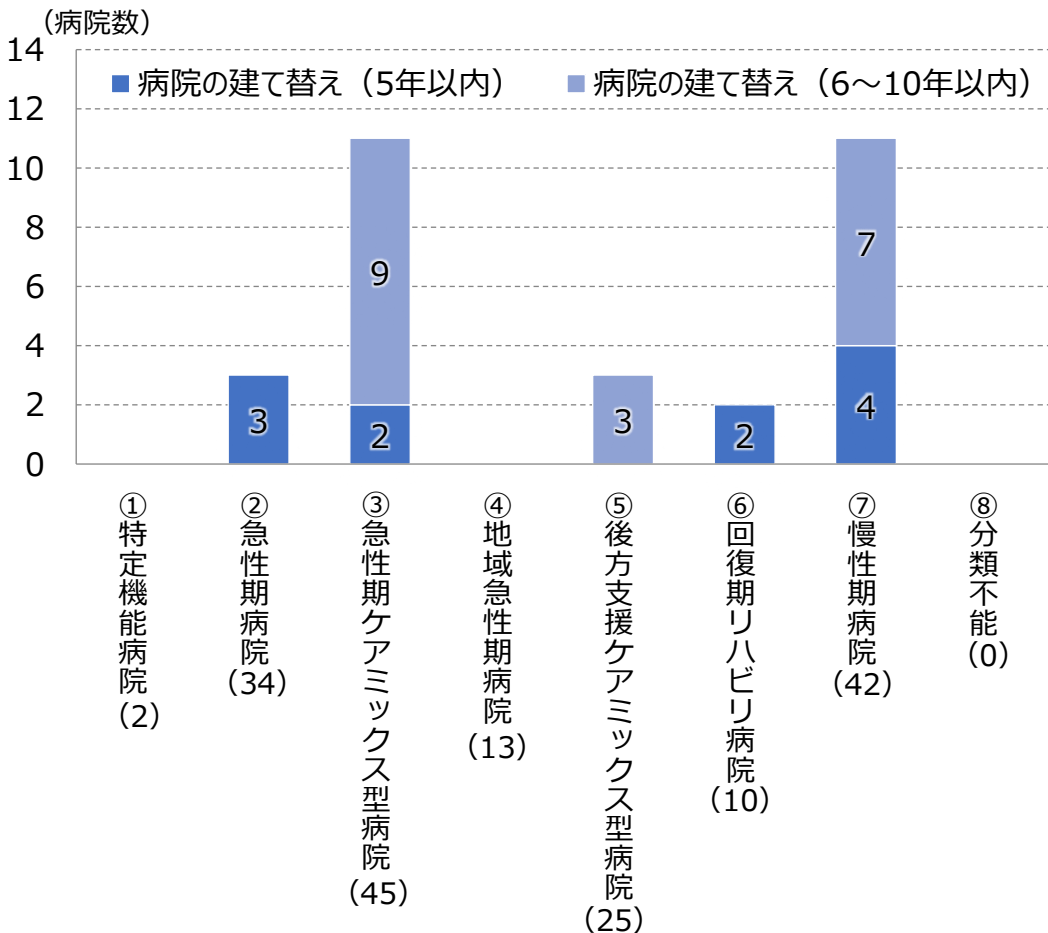
大阪市では、2026年に向け診療科目の増加を16病院、減少を6病院が予定している。
また、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関は30病院となっている。

2 今後の病院の方針②

● 2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



● 2026年に向けた建替え予定の有無

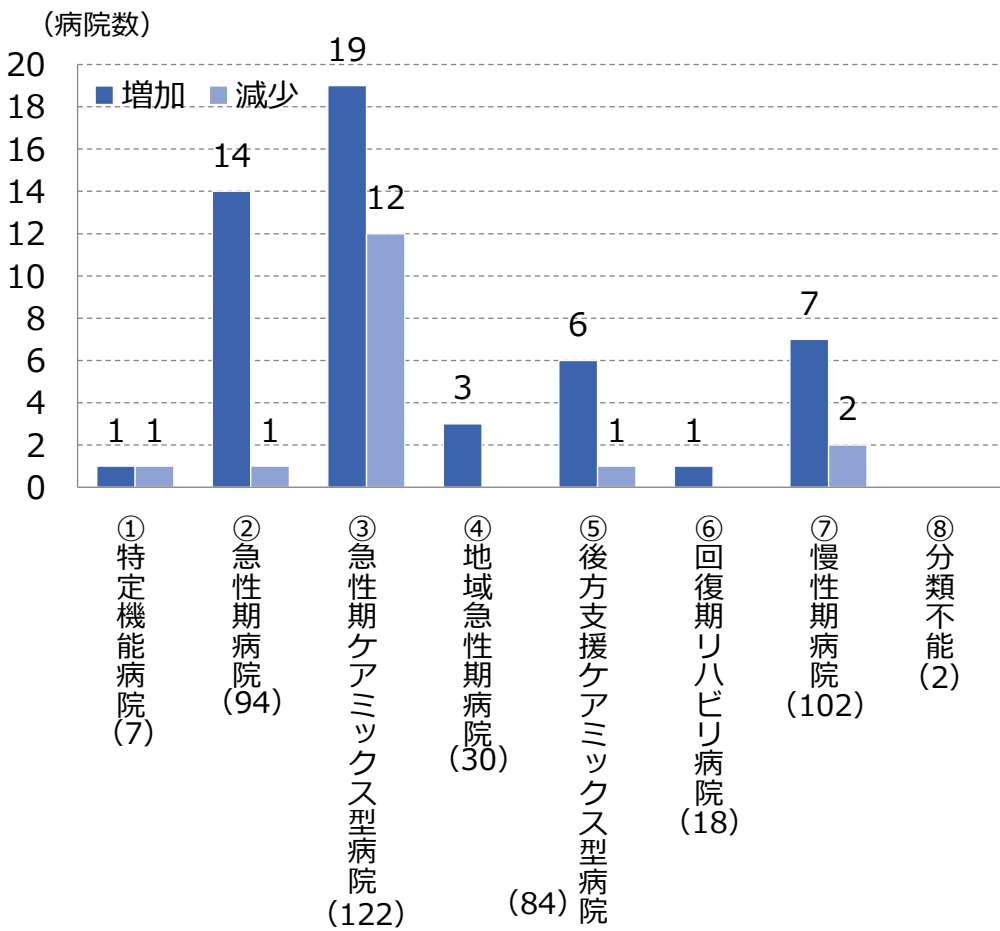


②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

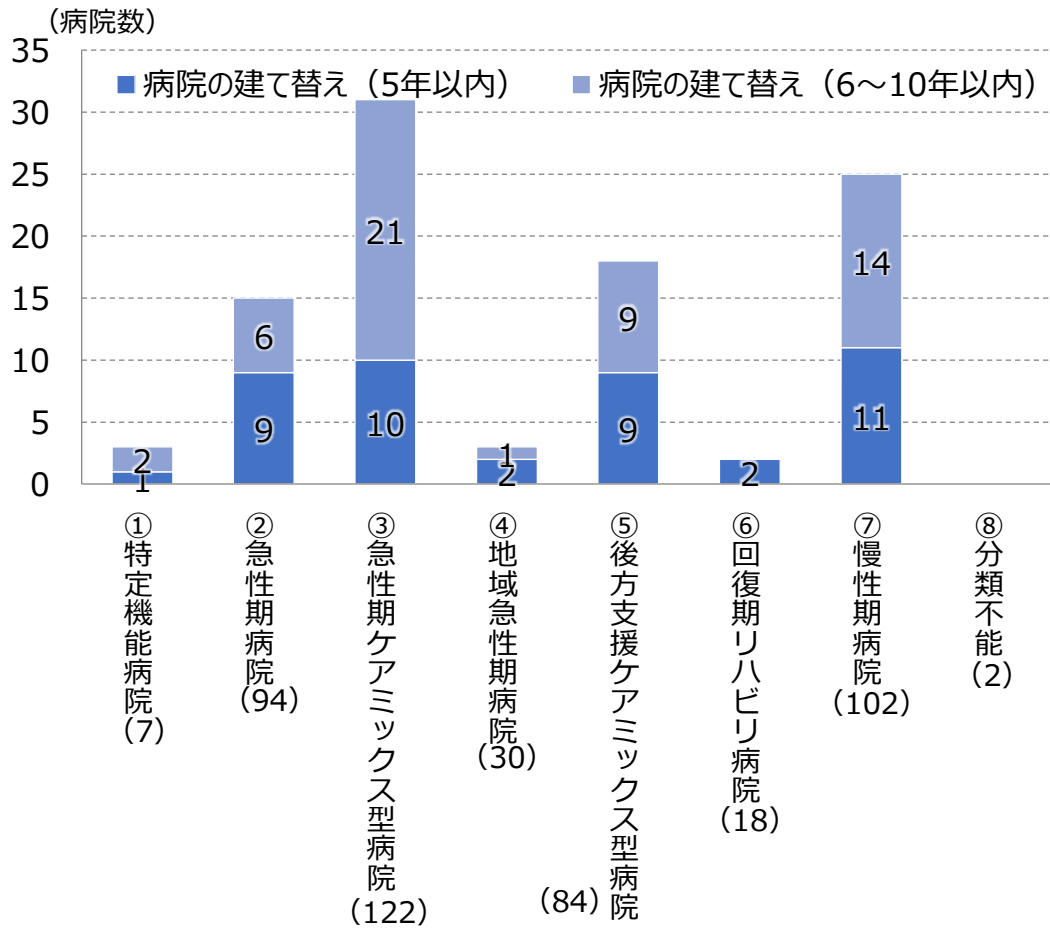
大阪府全体では、2026年に向け診療科目の増加を51病院、減少を17病院が予定している。
また、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関は97病院となっている。

2 今後の病院の方針②

● 2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



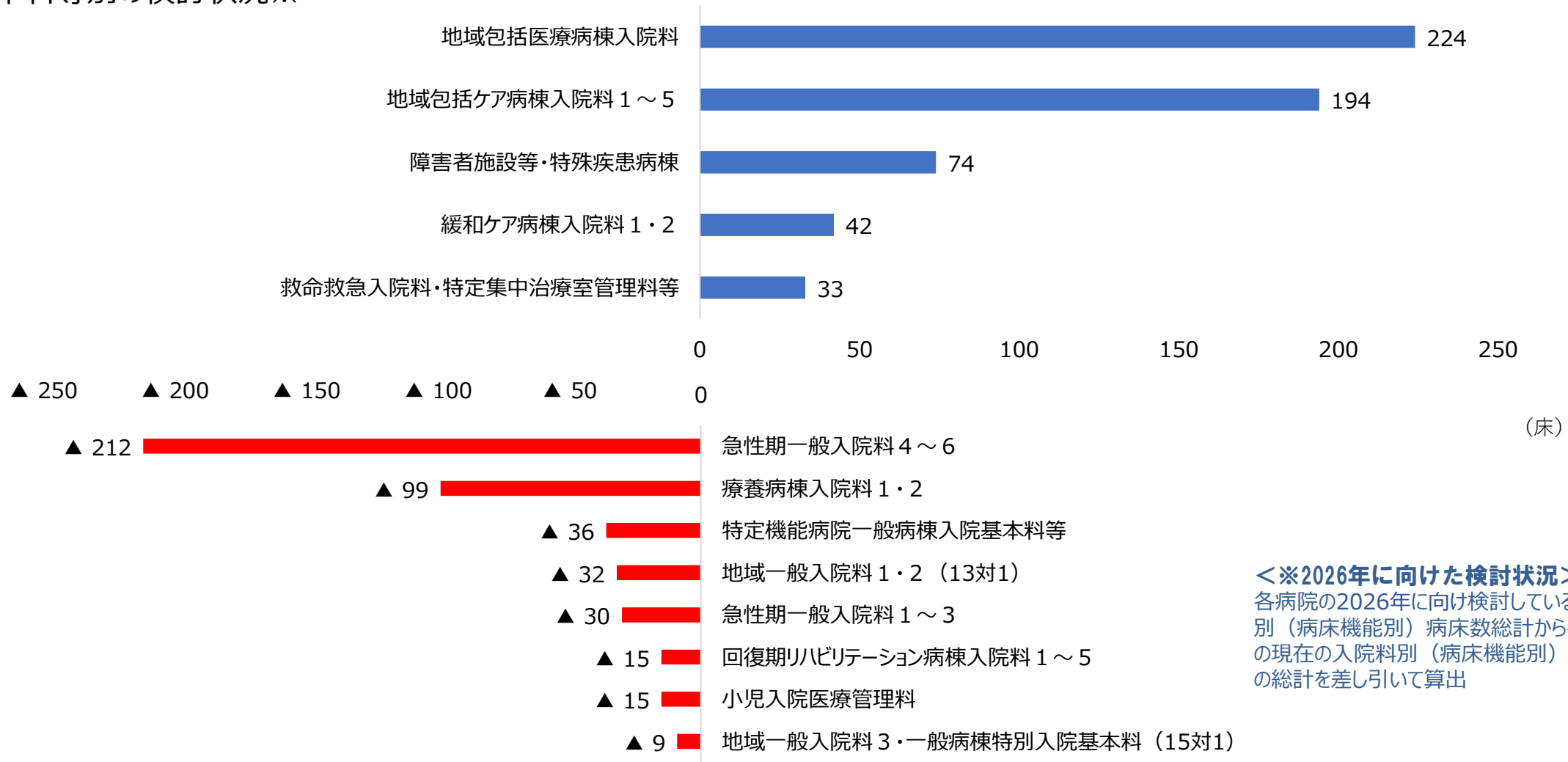
● 2026年に向けた建替え予定の有無



② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

大阪市では、2026年に向け地域包括医療病棟入院料や地域包括ケア病棟入院料の増床、急性期一般入院料4～6や療養病棟入院料の減床が検討されている

●入院基本料等別の検討状況※

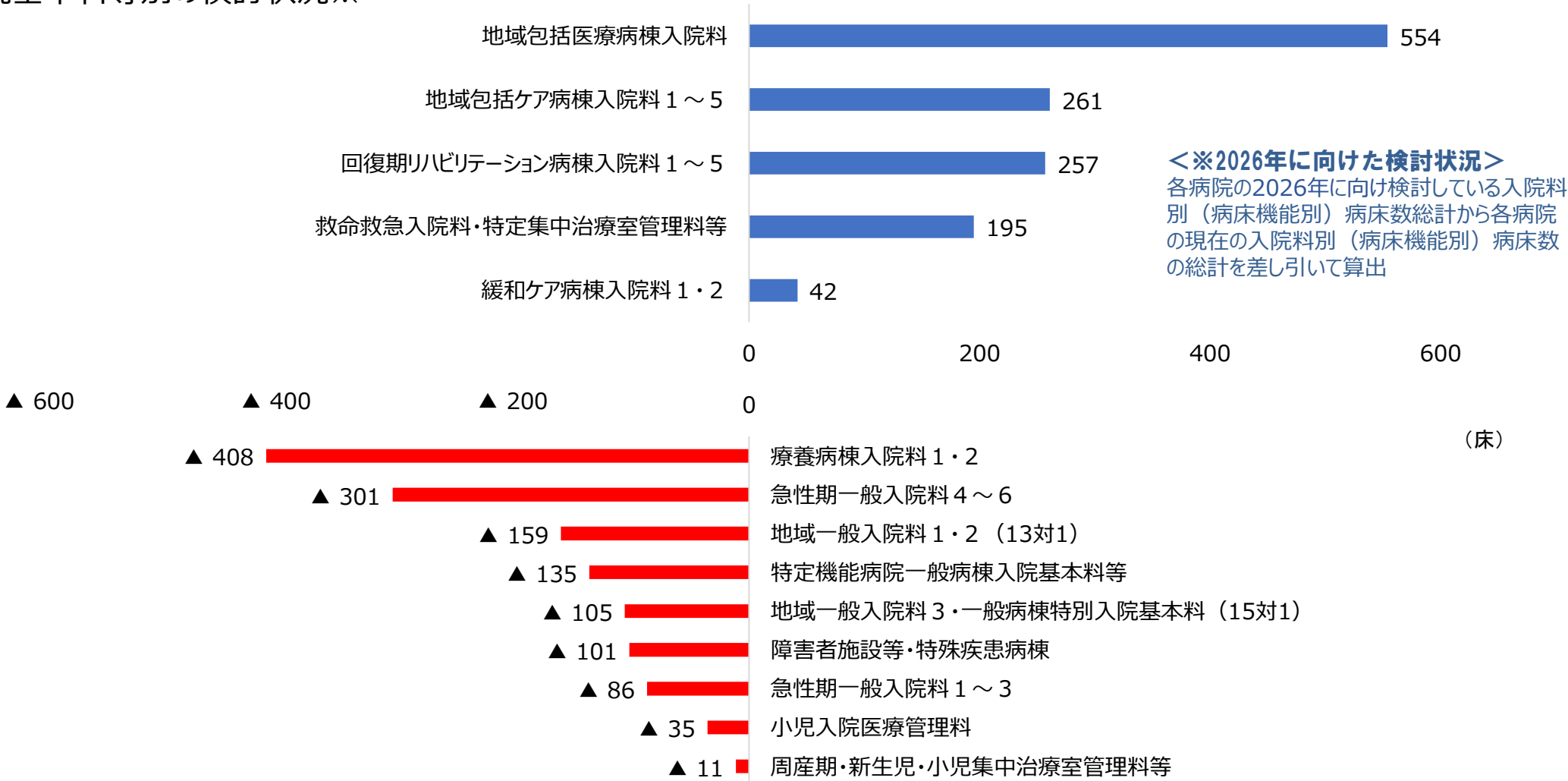


＜※2026年に向けた検討状況＞
各病院の2026年に向け検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

大阪府全体では、各病院が検討している病床機能等の変更は、
地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

● 入院基本料等別の検討状況※



②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

大阪市において、2026年に向け、公立病院では高度急性期、
公的病院では急性期、民間等病院では回復期への病床機能の転換が多くなっている

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟中/ 休棟予定	計
公立	1,559	831	77	0	77	38	0	2,505
公的	3,621	4,589	409	211	198	198	199	9,016
民間等	1,337	5,087	5,484	3,418	2,066	7,026	25	18,959
計	6,517	10,507	5,970	3,629	2,341	7,262	224	30,480

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+206	▲ 216	+32	±0	+32	±0	▲ 47	▲ 25
公的	▲ 1	+53	+16	+16	±0	±0	+46	+114
民間等	▲ 38	▲ 103	+269	+284	▲ 15	▲ 100	▲ 208	▲ 180
計	+167	▲ 266	+317	+300	+17	▲ 100	▲ 209	▲ 91

②(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

大阪府全体では、2026年に向け各病院が検討している病床機能については、公立病院では高度急性期、公的病院では急性期、民間等病院では回復期への転換が多くなっている

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟中/ 休棟予定	計
公立	4,711	3,714	273	109	164	38	60	8,796
公的	10,370	9,586	1,173	575	598	484	311	21,924
民間等	2,605	12,287	16,004	8,779	7,225	21,474	62	52,432
計	17,686	25,587	17,450	9,463	7,987	21,996	433	83,152

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+141	▲ 9	▲ 38	▲ 20	▲ 18	±0	▲ 178	▲ 84
公的	▲ 485	+237	▲ 77	▲ 34	▲ 43	+75	▲ 155	▲ 405
民間等	+103	+176	+475	+125	+350	▲ 639	▲ 668	▲ 553
計	▲ 241	+404	+360	+71	+289	▲ 564	▲ 1,001	▲ 1,042

大阪市立弘済院附属病院、他2病院が病院の再編を検討している

(※豊能医療圏との統合)

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						回復期 (地域)	回復期 (リハ)		
大阪市立総合医療センター	61 都島区	975	807	121	0	0	0	0	47
大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	927	927	0	0	0	0	0	0
大阪市立弘済院附属病院	03 吹田市	90	0	43	0	0	0	0	47
計		1,992	1,734	164	0	0	0	0	94



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2026（令和8）年4月	大阪市立総合医療センター	61 都島区	950	808	142	0	0	0	0	0
	大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	921	921	0	0	0	0	0	0
	大阪市立弘済院附属病院	03 吹田市	0	0	0	0	0	0	0	0
	未定（新病院・住之江区）	-	120	0	120	0	0	0	0	0
	計		1,991	1,729	262	0	0	0	0	0
	増減		▲1	▲5	+98	0	0	0	0	▲94

社会医療法人きつこう会4病院が病院の再編を検討している

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中
多根総合病院	68 西区	304	22	262	20	20	0	0	0
多根記念眼科病院	68 西区	58	0	58	0	0	0	0	0
多根脳神経リハビリテーション病院	69 港区	50	0	0	50	0	50	0	0
多根第二病院	69 港区	216	0	0	0	0	0	216	0
計		628	22	320	70	20	50	216	0



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2028（令和10）年10月	多根総合病院	68 西区	628	22	262	112	72	40	232	0
	多根記念眼科病院	68 西区	0	0	0	0	0	0	0	0
	多根脳神経リハビリテーション病院	69 港区	0	0	0	0	0	0	0	0
	多根第二病院	69 港区	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		628	22	262	112	72	40	232	0
	増減		0	0	▲58	+42	+52	▲10	+16	0

社会医療法人三宝会2病院が病院の再編を検討している

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
社会医療法人三宝会南港病院	83 住之江区	109	0	45	64	36	28	0	0
社会医療法人三宝会平野東図書館前病院	84 平野区	51	0	0	51	0	51	0	0
計		160	0	45	115	36	79	0	0



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2026（令和8）年11月	社会医療法人三宝会南港病院	83 住之江区	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会医療法人三宝会平野東図書館前病院	84 平野区	0	0	0	0	0	0	0	0
	南港ユマニテ病院	-	134	0	45	89	39	50	0	0
	計		134	0	45	89	39	50	0	0
	増減		▲26	0	0	▲26	+3	▲29	0	0